

殺虫剤

名称: ジュリボフロアブル
種類: クロラントラニプロール・チアメキサム水和剤

適用の範囲と使用方法

2018年01月17日 現在

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クロラントラニプロールを含む農薬の総使用回数	チアメキサムを含む農薬の総使用回数
キャベツ	アブラムシ類 アオムシ コナガ ネギアザミウマ ネキリムシ類 ハイマダラノメイガ ハスモンヨトウ ヨトウムシ	1000倍	苗地床1㎡当り 2L	は種時 ～育苗期後 半	1回	灌注	4回以内 (定植時までの処理 は1回以内、散布は 3回以内)	4回以内 (定植時までの処理 は1回以内、定植後 の散布は3回以内)
	アブラムシ類 アオムシ コナガ ネギアザミウマ ハイマダラノメイガ ハスモンヨトウ ヨトウムシ	200倍	セル成型育苗ト レイ1箱または ペーパーポット1 冊(約30× 60cm、使用土壌 約1.5～4L)当り 0.5L	育苗期後半 ～定植当日				
	アブラムシ類 アオムシ オオタバコガ コナガ ハイマダラノメイガ ハスモンヨトウ ヨトウムシ	4000倍	100～300L/10a	収穫3日前 まで	3回以内	散布		
はくさい	アブラムシ類 カブラハバチ キスジノミハムシ コナガ ハイマダラノメイガ ハスモンヨトウ ヨトウムシ	200倍	セル成型育苗ト レイ1箱または ペーパーポット1 冊(約30× 60cm、使用土壌 約1.5～4L)当り 0.5L	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	4回以内 (定植時までの処理 は1回以内、散布は 3回以内)	4回以内 (定植時までの処理 は1回以内、定植後 の散布は3回以内)
	アブラムシ類 コナガ ハスモンヨトウ ハイマダラノメイガ ヨトウムシ	4000倍	100～300L /10a	収穫3日前 まで	3回以内	散布		

殺虫剤

名称: ジュリボフロアブル
種類: クロラントラニリプロール・チアトキサム水和剤

適用の範囲と使用方法

2018年01月17日 現在

作物名	適用 病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用 方法	クロラントラニリプロールを含む農薬の総使用回数	チアトキサムを含む農薬の総使用回数
ブロッコリー	アブラムシ類 アオムシ コナガ ネギアザミウマ ハイマダラノメイガ ハスモンヨトウ	200倍	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(約30×60cm、使用土壌約1.5~4L)当り0.5L	育苗期後半~定植当日	1回	灌注	4回以内 (定植時までの処理は1回以内、散布は3回以内)	4回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は3回以内)
	アブラムシ類 アオムシ コナガ ハスモンヨトウ	4000倍	100~300L /10a	収穫前日まで	3回以内	散布		
レタス	アブラムシ類 オオタバコガ ナモグリバエ ハスモンヨトウ ヨトウムシ			200倍	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(約30×60cm、使用土壌約1.5~4L)当り0.5L		収穫7日前まで	2回以内
	アブラムシ類 オオタバコガ カブラヤガ ナモグリバエ ハスモンヨトウ	育苗期後半~定植当日	1回					
非結球レタス	ヒメフタテンヨコバイ ヨトウムシ							1回

殺虫剤

名称: ジュリボフロアブル
種類: クロラントラニプロール・チアメキサム水和剤

適用の範囲と使用方法

2018年01月17日 現在

作物名	適用 病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用 方法	クロラントラニプロールを含む農薬の総使用回数	チアメキサムを含む農薬の総使用回数
なばな	アブラムシ類 アオムシ コナガ ハスモンヨトウ	200倍	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(約30×60cm、使用土壌約1.5~4L)当り0.5L	育苗期後半~定植当日	1回	灌注	4回以内 (灌注は1回以内、 散布は3回以内)	1回
ねぎ	タマネギバエ タネバエ ネギアザミウマ ネギハモグリバエ ネキリムシ類							4回以内 (定植時までの処理は1回以内、散布は3回以内)